



問い合わせ先

海上保安庁海洋情報部技術・国際課

火山調査官 伊藤 弘志

電話 03-5500-7122

平成25年11月20日

海上保安庁

西之島付近で新島を視認

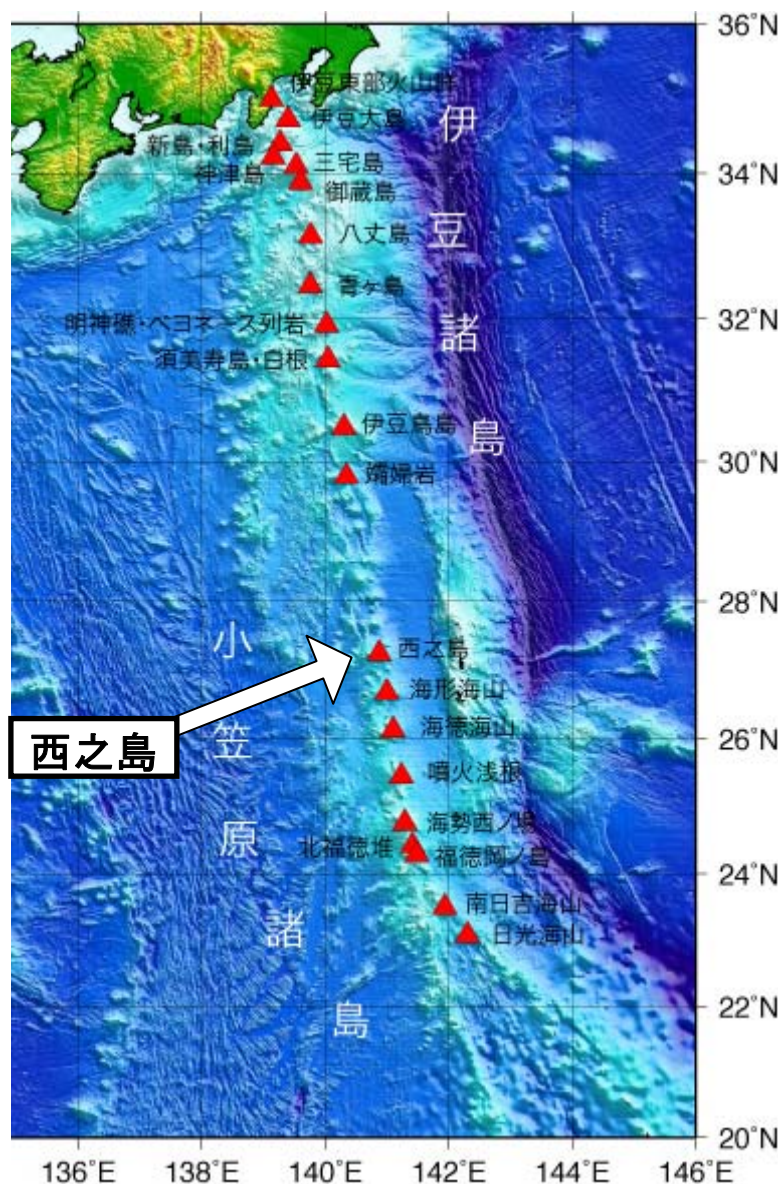
11月20日16時17分頃、羽田航空基地所属航空機(LAJ501 うみわし2号)が、海域火山である西之島の南南東約500メートル付近の海上に直径200メートル程度の新島が出現し、黒色の噴煙を上げている様子を視認しました。噴火活動は現在も継続しています。

本件について、船舶の安全確保のため、18時5分、航行警報を発出しています。

西之島付近に出現した新島と噴煙の様子



西之島位置図



※西之島

東京から南に約 1,000km、父島から西に約 130km の位置にある無人島で、南北約 650m、幅約 200mの全体として平らな島です。昭和 48(1973)年有史以来噴火記録のない西之島火山が活動を開始し、同年 9 月に新島を形成しました。西之島新島と命名されたこの新島は西之島と接続し、大半が波浪による侵食を受けましたが、一部は現存しています。その後西之島付近では繰り返して変色水が確認されています。今後も海底噴火の可能性があるので、周辺海域を航行する船舶は警戒が必要です。

航行警報文

西之島南南東、

11月20日1617、27-14. 3N 140-52. 8Eに直径200メートルの島及び火山の噴煙を視認